

# 大統領制と議院内閣制をめぐる研究の動向

---

前田 耕

ノーステキサス大学准教授

# 概要

- 議院内閣制と大統領についてのこれまでの研究の流れと最新の動向を概観
- Maeda & Nishikawa(2006) と Maeda(2010)を紹介
- 首相公選制？

# 背景

- 議院内閣制～英国で成立・ヨーロッパで広がる
- 大統領制～米国で成立・中南米で広がる
- 古典的研究：
  - 静的・記述的
  - それぞれを見たもの
  - 両方を含めたが、直接に比較していないもの
- 1990年代から、比較研究が盛んに

# リンスの大統領制批判

Juan Linz

- 1989年、ジョージタウン大学でのシンポジウム報告
- 1990年、*Journal of Democracy*に論文 “The Perils of Presidentialism”
- 1994年、Valenzuelaとの共編著 *The Failure of Presidential Democracy* の中的一章 “Presidential or Parliamentary Democracy: Does It Make a Difference?”
- “The Linzian view” と呼ばれるほど有名に

# リンスの大統領制批判

## 大統領制の問題点

- 二重の正統性と膠着状態
  - 硬直性 (Rigidity)
  - 勝者総取り・ゼロサム的競争
- 民主体制の崩壊

Stepan & Skach (1993) がデータ分析で検証・支持

# リンス以後の研究

- 民主体制の持続・崩壊についての追加の研究
- (持続している国の)パフォーマンスの比較

# 大統領制は崩壊しやすいのか？

- 大統領制も様々である

Shugart & Carey (1992) *Presidents and Assemblies*.

他に、Mainwaring (1993); Jones (1995)など

- 「歴史的偶然」であり、大統領制だからではない

Cheibub (2007) *Presidentialism, Parliamentarism, and Democracy*.

問題:

- ✓ 分析に含める国、崩壊の定義によって結果が変わる
- ✓ 中南米諸国の民主制定着→今後さらに結果が変わる

# 私が行った研究(その1)

- Ko Maeda (2010) “Two Modes of Democratic Breakdown: A Competing Risks Analysis of Democratic Durability.” *Journal of Politics* 72(4): 1129–1143.
- 民主体制の崩壊を二つの種類に分ける
  - 外生的(exogenous) ... 軍事クーデター
  - 内生的(endogenous) ... 「フジモリ」型
- 競合リスクモデルで分析



# 私が行った研究(その1)

- 理論

- 外生的崩壊 ... 軍リーダーが介入を考えると、現政権の人気・正統性を考慮 → 経済状況が重要
- 内生的崩壊 ... 現指導者が膠着を打開しようとする行動 → 大統領制での二重正統性がリスク上げる

- 仮説

	経済状況	大統領制
外生的崩壊	✓	
内生的崩壊		✓

- データ 135カ国、1950~2004

**TABLE 1 Determinants of the risk of democratic terminations**

Type of Termination	Exogenous	Endogenous
Development	-0.730 (0.311)*	-0.734 (0.457)
Growth	-0.108 (0.049)*	-0.038 (0.032)
Presidential System	-0.369 (0.972)	2.326 (0.760)*
Mixed System	-1.398 (1.403)	2.417 (0.762)*
Majority Government	-0.520 (0.633)	-0.667 (0.439)
Ethnic Fragmentation	-0.300 (1.232)	-1.007 (1.315)
Trade Openness	-0.008 (0.007)	-0.014 (0.009)
Urbanization	-0.026 (0.021)	-0.016 (0.022)
Post-Cold War Era	-0.459 (0.695)	0.456 (0.889)
Imposed Polity	-0.755 (0.678)	1.000 (0.832)
Colony	-1.097 (0.661)	1.523 (0.934)
Military	0.291 (0.588)	-1.036 (0.928)
Regional Democracy Level	-0.173 (0.090)	0.054 (0.099)
Log Likelihood	-76.47	-61.33
Number of Subjects	135	135
Number of Observation	28468	28468

Notes: Robust standard errors clustered by country are in parentheses. \* $p < .05$ .

# 大統領制と議院内閣制のパフォーマンス

民主体制の持続・崩壊以外の点での両制度の比較

## (1) 政策決定過程の違い

権力集中・迅速決定型 vs 権力分散・合意決定型

- Lijphart (1999) *Patterns of Democracy*
- Tsebelis (2002) *Veto players*

...似た議論、しかし大統領制をどう捉えるかに違い

# 大統領制と議院内閣制のパフォーマンス

## (2) 「責任の明確さ」～有権者による政府コントロール

- 「明確さ」重視...Bagehot; Schattschneider; Lowi
- Gerring & Thacker (2008) “Centripetal Theory”

### ↑と異なる議論

- Powell & Whitten (1993)...米国を「明確」グループに
- Cheibub (2006)...財政赤字は大統領制で低い
- Persson & Tabellini (2003) 大統領制の方が小さい政府、財政赤字に違いなし

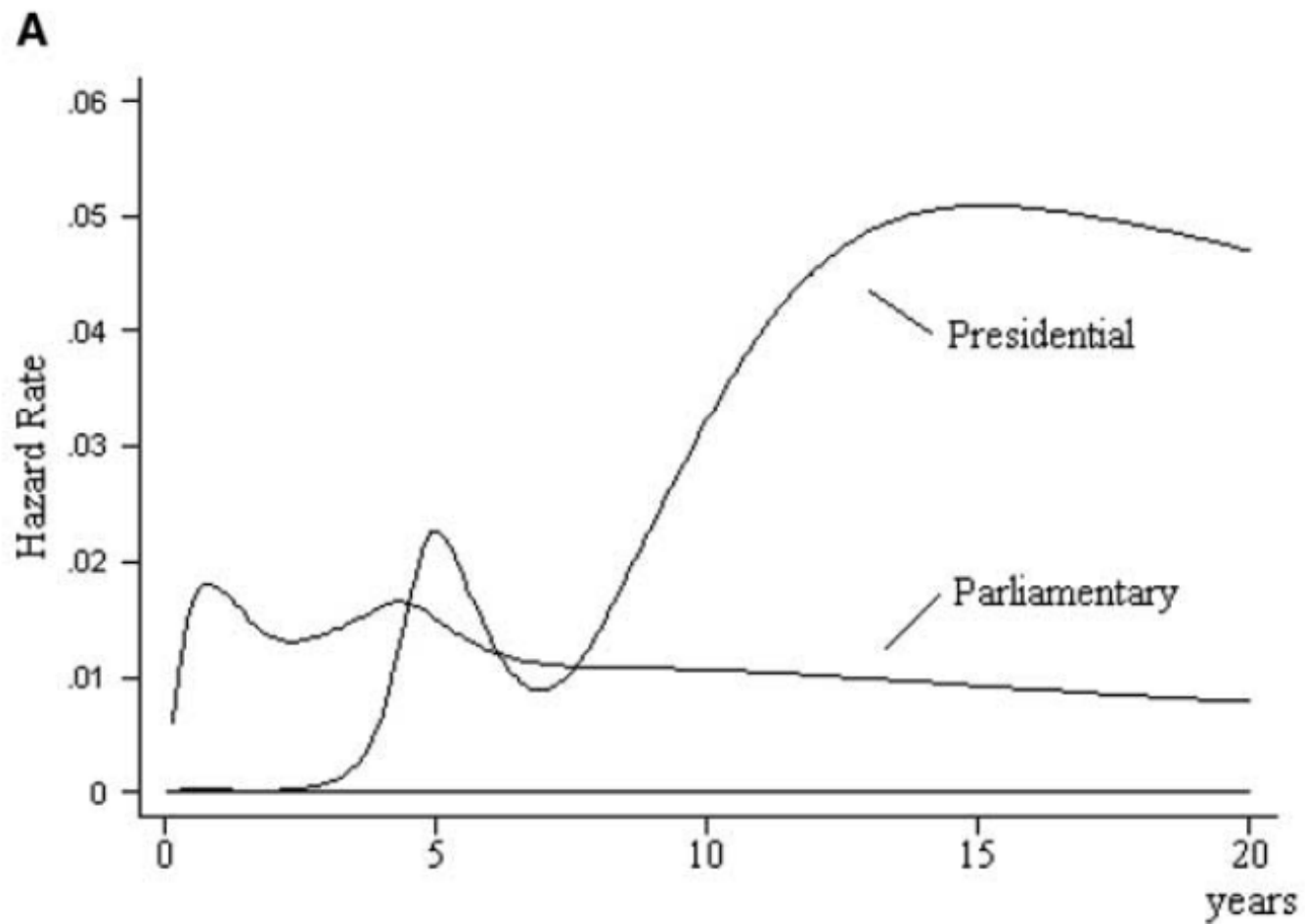
## 私が行った研究(その2)

- Ko Maeda & Misa Nishikawa (2006) “Duration of Party Control in Parliamentary and Presidential Governments: A Study of 65 Democracies, 1950 to 1998.” *Comparative Political Studies* 39(3): 352-374.
- 議院内閣制と大統領制を、政権党の存続期間について比較
- 従来多かった、内閣存続期間の分析(Warwick 1994等)や最高指導者の在任期間の分析(Bienen & van de Walle 1991等)とは異なるアプローチ

# 私が行った研究(その2)

- 理論: 議院内閣制と大統領制では政党の目的が異なり、よって政権党存続期間のパターンが異なる
  - 大統領制... 大統領職の巨大な重要性のため、野党陣営から有力な候補が現れる→定期的な政権交代
  - 議院内閣制... 政党の目的は多様、必ずしも政権獲得を目指さない→より低い政権交代の確率
- 分析 65カ国、1950-1998、Royston-Parmarモデル
- 「政権党の存続」をどう定義し計測するか
  - ... 首相党の交代 & 与党議席数の過半変更

**Figure 1**  
**Estimated Hazard Rates in Presidential and Parliamentary Systems**



# 首相公選制？

- 議院内閣制を大統領制に近似させる？  
「アメリカ大統領のようなリーダーシップを」・・・？
- イスラエルの事例 ～ 96年、99年、01年の3回実施
  - “the most incredibly stupid electoral system ever designed” (G. Sartori)
  - 導入の目的：多党制で小党が過剰な影響力を持ち、政権が不安定になるのを止める (Hazan 2001)



# 首相公選制？

## イスラエルが導入した制度

- 首相選と議会選を同時に実施
- 首相選候補は、議会選比例リスト1位に限る
- 首相選は過半数獲得者がいない場合は決選投票
- 組閣後に議会が信任投票
- 首相が議会を解散、または議会が首相不信任した場合は両者選挙

# 首相公選制？

イスラエルで実際に起きたこと

- 首相選は有力2候補の争い
- 二大政党が議会選で不振
- 小政党が、最大の争点次元では中道化し、それ以外の争点で独自色を出し、遠心的競争に
- “Coattail”ではなく、“Ticket-splitting”に

# 今後の研究の課題と展望

- 混合制の増加 → 単純な二分法では不十分に
- 分類の向上・明確化
- 大統領制・議院内閣制それぞれの中の多様さに注目
- メカニズムに深く迫れる分析を